

ThinkSystem Micro DataCenter 18U ラック・キャビネット 開梱上の指示

要件

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。

スペース

ラック・キャビネットを開梱するには、パレットの後ろ側に、最小 3 m (10 フィート) の間隔が必要です。

ツール

以下のツールが必要になります。

- プラスチック・ブレード付き工具 1 個
- 13 mm ソケット・レンチ x 1

梱包材の取り外し

注：後で使用するために梱包材を保管するか、リサイクルします。

以下の手順で、ラック・キャビネットから保護パッケージを取り外します。

ステップ 1. キャビネットを固定している 3 本のプラスチック・パレット・ストラップを切ります。

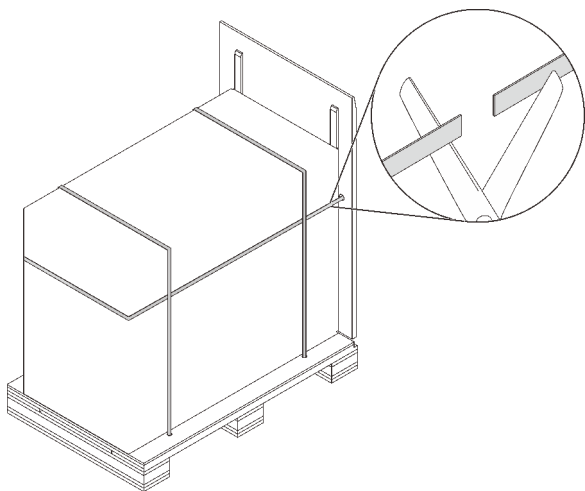


図1. 梱包材の取り外し

ステップ2. トップ・キャップ、サイド・バー、およびボール紙をラック・キャビネットから取り外します。

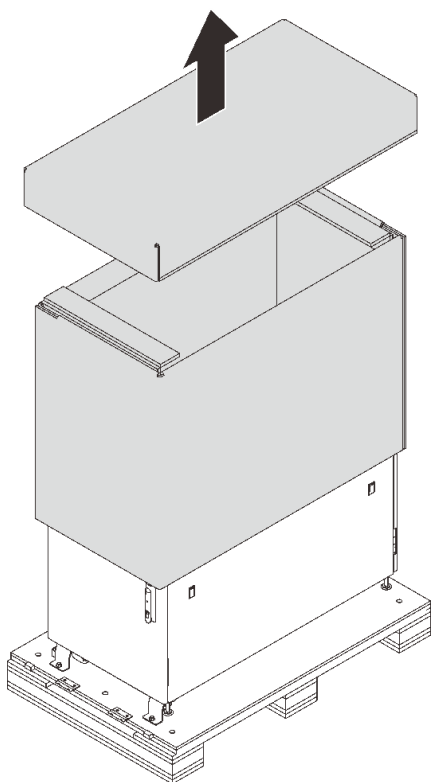


図2. 梱包材の取り外し

ステップ3. 先端の鋭利な工具を使用してストレッチ・ラップをカットし、ストレッチ・ラップを慎重に取り外します。

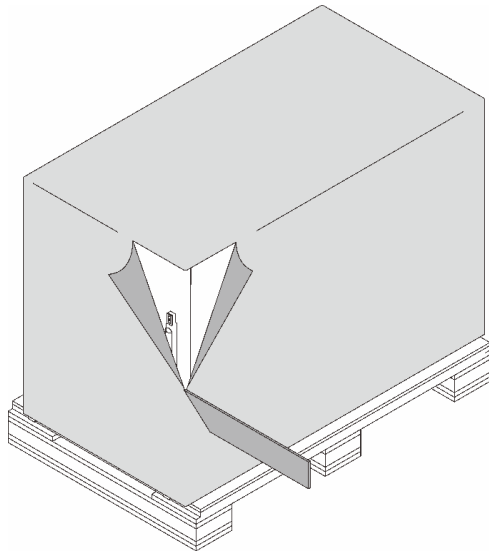


図3. 梱包材の取り外し

ラック・キャビネットのコンポーネントとツールの識別

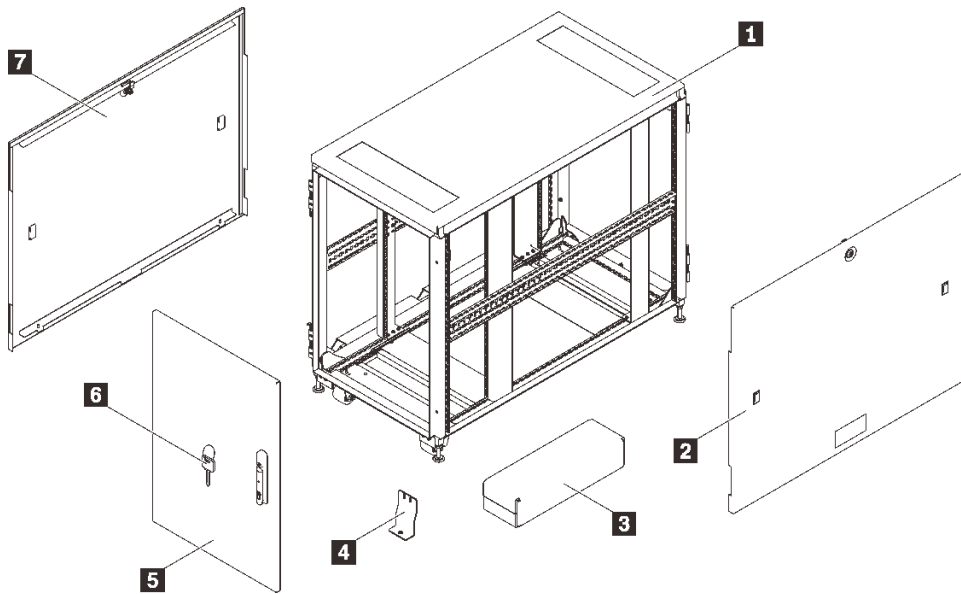


図4. ラック・キャビネットのコンポーネント

表1. ラック・キャビネットのコンポーネント

1 ラック・キャビネット・フレーム	5 取り外し可能および反転可能ドア
2 取り外し可能サイド・パネル	6 キー
3 ハードウェア・ボックス (4 ページの「ハードウェア・ボックス」を参照)	7 取り外し可能サイド・パネル
4 配送用ブラケット	

ハードウェア・ボックス

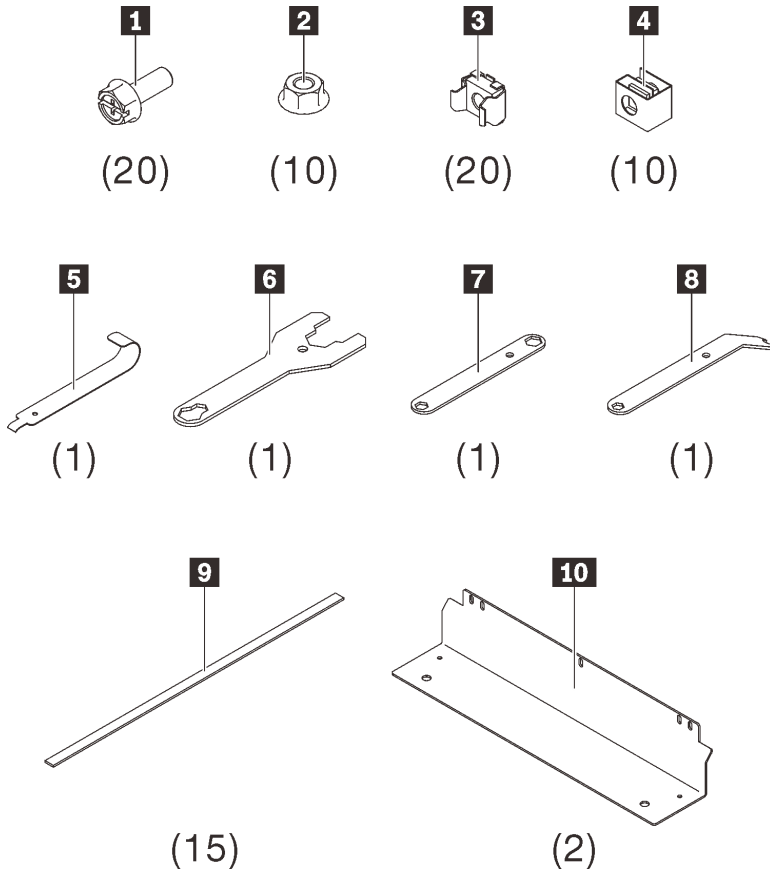


図5. ハードウェア・ボックス内のコンポーネント

表2. ハードウェア・ボックス内のコンポーネント

1 M6ねじ x 20	6 コンビネーション・レンチ x 1
2 C型フランジナット x 10	7 ソケット・レンチ x 1
3 20 G型ケージ・ナット	8 スパッド・ソケット・レンチ x 1
4 ケージ・ナット x 10	9 ケーブル・タイ x 15
5 ケージ・ナット・ツール x 1	10 2個のボルト・ダウン・ブラケット

ラック・キャビネットの移動

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。



注意 - 転倒の危険性。

重要：

- このセクションの作業は、3人以上で行う必要があります。
- キャビネットは、容易に転倒します。細心の注意を払って移動してください。

警告: 以下の手順に従わない場合、機器の損傷、重大な負傷、または死亡事故の原因となる可能性があります。

ラック・キャビネットを移動する前に、次のステップを実行してください。

1. ハンドルを引き上げて右回りに回転させ、両方のドアのロックを解除して開きます。

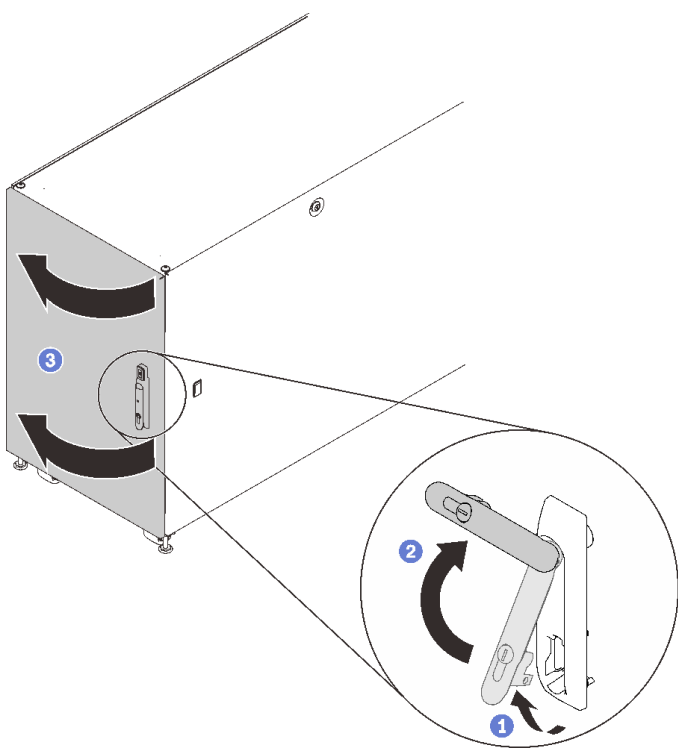


図6. ドアを開く

2. キャビネットをパレットに固定している4つの配送用ブラケットを取り外します。

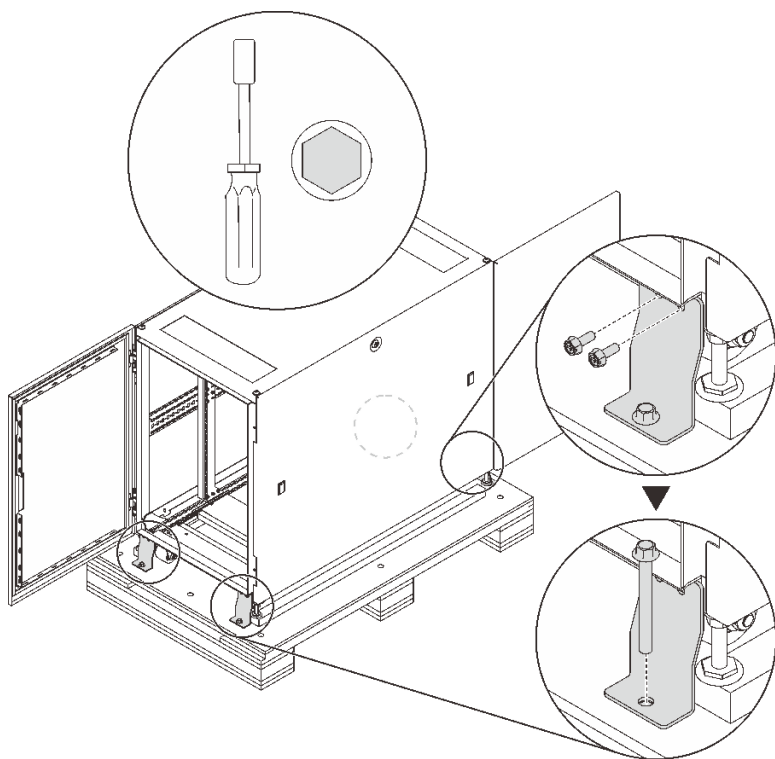


図7. 配送用ブラケットの取り外し

キャビネットの移動時には、以下の2つのオプションを使用できます。

キャスター

S037



警告：

この部品または装置の重量は 55 kg (121.2 ポンド) 以上です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、特別に訓練を受けた人員またはリフト装置 (あるいはその両方) が必要です。

以下の手順で、キャビネットを所定の場所に移動します。

- ステップ 1. 水平調整脚がすべて正しく設定されていることを確認してください。それ以外の場合は、各レベルの高さについて、以下の手順を実行します。
 - a. 水平調整脚を固定しているナットを緩めます。

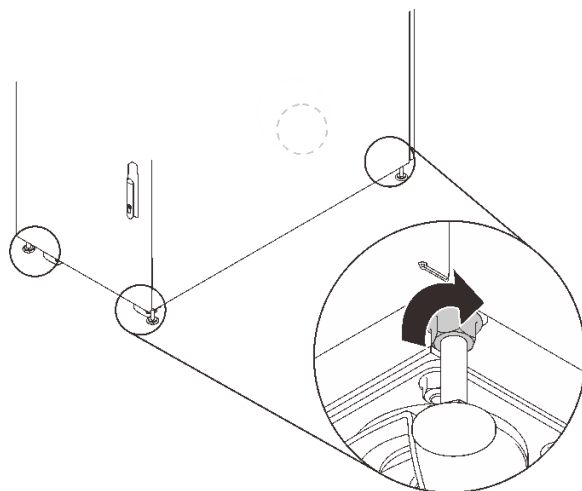


図8. ナットを緩める

- b. ハードウェア・ボックスのコンビネーション・レンチのオープン・エンド (4 ページの「ハードウェア・ボックス」の 6 を参照) を、水平調整脚の上のねじに挿入し、床面に接触しなくなるまで左回りに回転させます。

注：キャビネットがスロープ上で滑らかにスライドするように、キャビネットの脚部を十分に短くしてください。

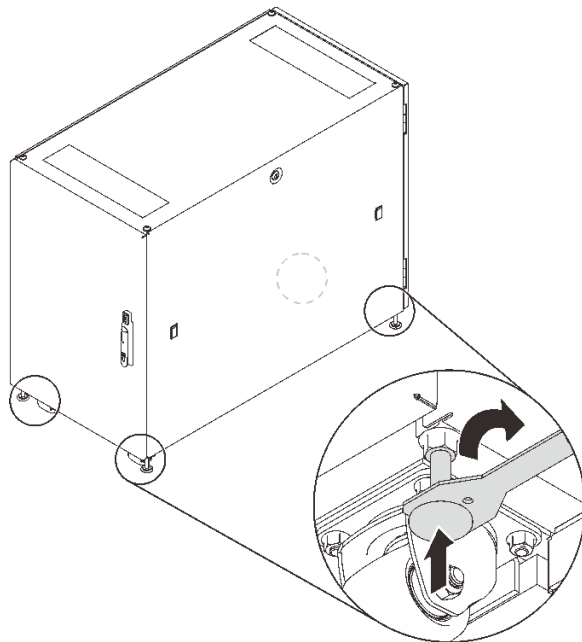


図9. ラック・キャビネットの脚部の調整

ステップ2. スロープ・ボードが低い位置で安定していることを確認してから、所定の側に到達するまで、後部からキャビネットを押しします。

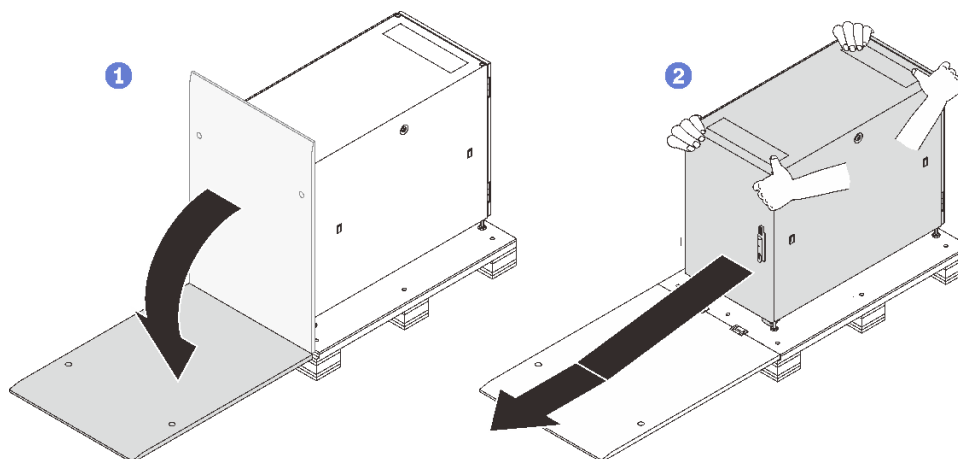


図10. パレットからキャビネットをスライドさせて降ろす

注：

- スロープ・ボードから下にスライドさせるときは、2人以上でキャビネットを支えてください。
- キャビネットを動かす経路に立って作業しないでください。

クレーン・リフター



注意 - 落下に関する危険性。

以下の手順で、キャビネットを持ち上げ、所定の場所に移動します。

ステップ1. キャビネット・フレームの上部の4隅から4つのプラグを取り外します。

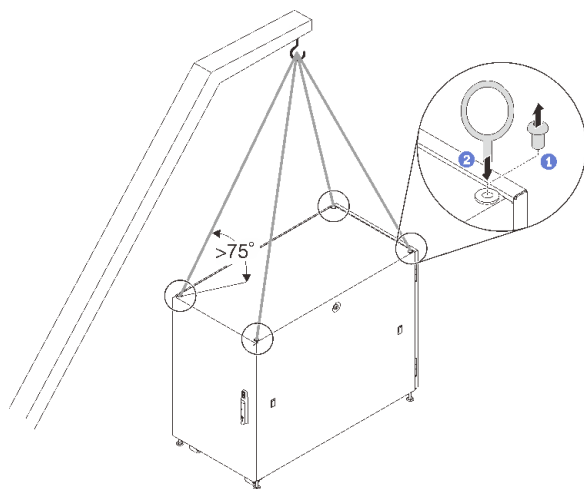


図11. ラック・キャビネットのリフト

ステップ2. 各穴に1つのM12アイ・ボルトを取り付け、キャビネットにしっかりと接続されていることを確認します。

ステップ3. 4つのアイ・ボルトをクレーン・リフターのフックに接続し、75度を超える角度に対応できるようにコードの長さを合わせます。

ステップ4. キャビネットをリフトし、所定の場所に置きます。

キャビネットを所定の場所に移動した後、以下の手順を実行します。

1. 水平調整脚が降りていることを確認し、しっかりと接地させます。それ以外の場合は、各レベルの高さについて、以下の手順を実行します。
 - a. 必要に応じて、水平調整脚を固定しているナットを緩めます。

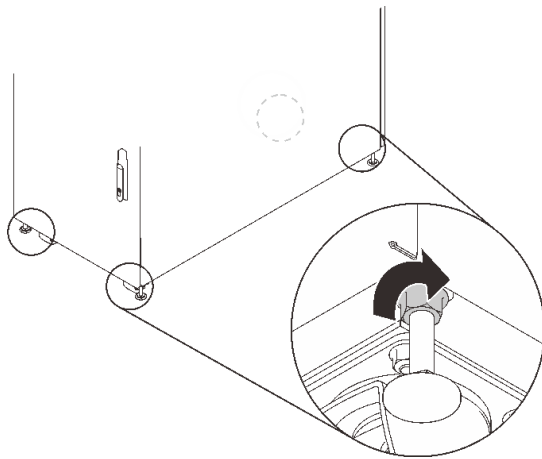


図12. ナットを緩める

- b. ハードウェア・ボックスのコンビネーション・レンチのオープン・エンド(4ページの「ハードウェア・ボックス」の6を参照)を、脚部の六角頭に挿入し、脚部がしっかりと接地するまで右回りに回転させます。

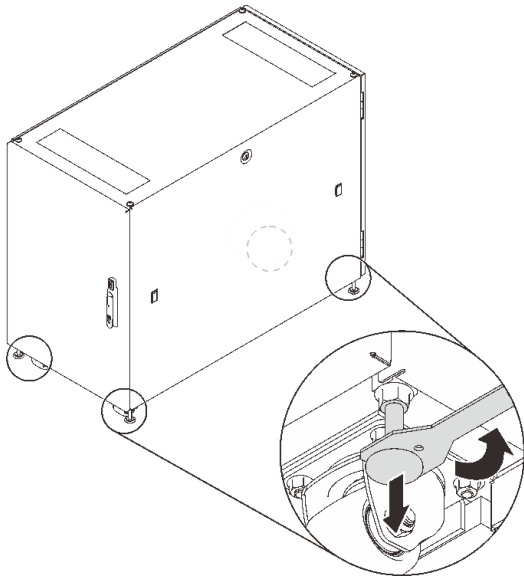


図 13. ラック・キャビネットの脚部の調整

- c. 水平調整脚が床面にしっかりと接触したら、固定ナットを締め付けます。

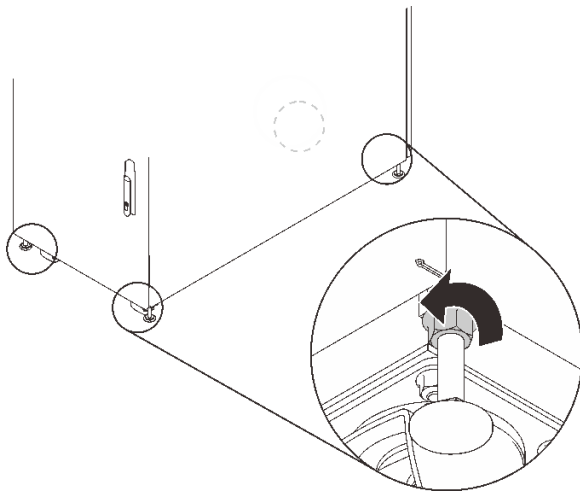


図 14. ナットを締める

2. キャビネットを床面に固定するために、ハードウェア・ボックスに含まれているボルトダウン・ブラケットを取り付けることができます(4 ページの「ハードウェア・ボックス」の **10** を参照)。

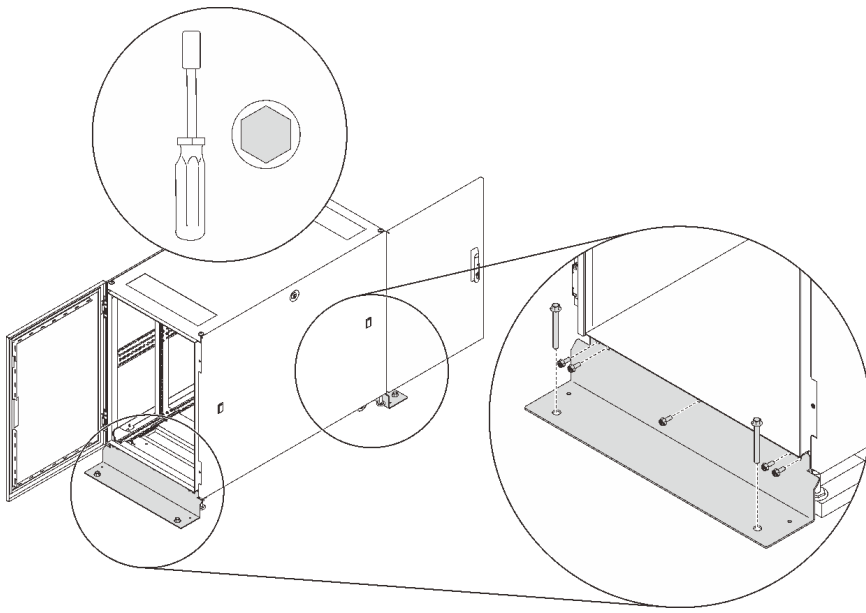


図15. ボルト・ダウン・ブラケットの取り付け

ドアの位置監視デバイスのサポートに関するお問い合わせ

一部のキャビネットには、次のデバイスが付属している場合があります。

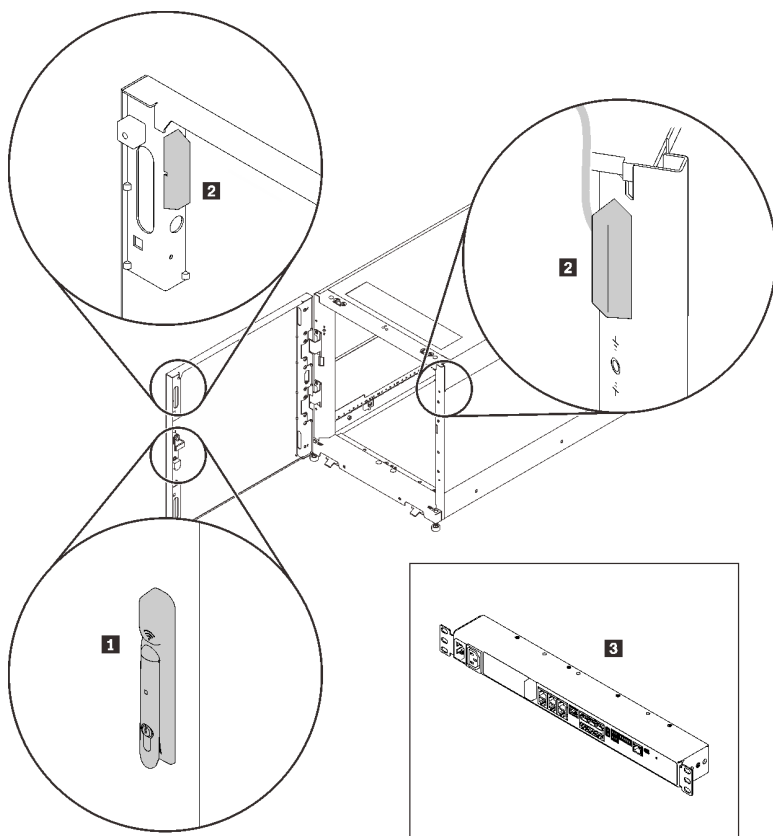


図 16. ドア位置監視デバイス

- **1** 電子機器ロック
- **2** ドア位置モニター・マグネットおよびスイッチ
- **3** 環境監視アプライアンス

こうしたデバイスについては、以下のテクニカル・サポートおよびサービスにお問い合わせください。

- 電話番号: +86-400-810-1315 (英語/中国語)。サービス時間: (UTC + 8):

– 月～金: 08:15-18:00

– 土曜日: 09:00-17:00

- メール・アドレス: itbtech.support@schneider-electric.com
- Service Web サイト: <https://www.schneider-electric.cn/zh/work/services/>

詳しくは、<https://support.lenovo.com/docs/18u> を参照してください。



第 1 版 (2020 年 2 月)

© Copyright Lenovo 2020.

Lenovo および Lenovo ロゴは、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

Printed in China

(1P) P/N: SP47A70407

